

**令和5年度 府立学校人権教育研修E 実施要項**  
**(子どもの人権)**

1 目的 貧困や虐待等、厳しい養育環境にある子どもの現状を理解し、児童生徒一人ひとりの人権が尊重された教育について認識を深める。併せて、子どもの権利条約やこども基本法を踏まえ、子どもの権利を保障するために、学校に求められる役割や取組みについて考える。

2 対象 府立学校教職員  
※各校(課程別)1名以上

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	リアルタイム開催 10月19日(木) 14:00~17:00	実践発表  厳しい養育環境にある子どもの現状 及び子どもの権利について  子どもの人権を守るための取組みに ついて 〔実践発表・講演・協議〕	府立学校教職員  社会学者(博士) 神原 文子  大阪府教育センター 指導主事等

4 会場 所属校等

5 その他 (1) 受付は30分前から。  
(2) 事前に準備しておく事項があるので、研修対応ポータルサイトを必ず確認すること。  
(3) Web開催(オンデマンド開催、リアルタイム開催)の場合、研修対応ポータルサイト内の各研修の個別ページに掲載する実施マニュアルを参照すること。

6 担当室 人権教育研究室

令和5年度 府立学校人権教育研修E シラバス  
(子どもの人権)

2124

## 1 目的

貧困や虐待等、厳しい養育環境にある子どもの現状を理解し、児童生徒一人ひとりの人権が尊重された教育について認識を深める。併せて、子どもの権利条約やこども基本法を踏まえ、子どもの権利を保障するために、学校に求められる役割や取組みについて考える。

## 2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期	○			○			○		○				○		○
第2期	○			○			○		○				○		○
第1期															
第0期															

## 3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	厳しい養育環境にある子どもの現状及び子どもの権利について	様々な家庭環境にある子どもの現状及び子どもの権利について認識を深める。	講演を通して、厳しい養育環境にある子どもの現状及び子どもの権利（生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利）について学ぶ。	<b>事前課題</b> 人権教育リーフレット「子どもの貧困①（改訂版）」「子どもの虐待①（改訂版）」を読んでおく。
	子どもの人権を守るための取組みについて	子どもたちの人権が保障された場となるためにはどのような取組みが必要なのかを考え、学校に求められる役割について理解を深める。	実践発表及び協議を通して、子どもの人権が保障された学校づくりについて、自校の取組みを振り返り、今後について考える。	